

きもの旬不街
十日町きもの月間

2018

不街 の月間

こいる麻布(越後布)
云統に育まれながら、
高品質の高級麻織物
換により、日本でも
根付いてきました。
「十日町絨」「十日町
問着」に代表される
きもの総合産地と

録の季節に、十日町市
イベントを、ぜひご体験



十日町きものフェスタ2018

- 開催日** 平成30年4月9日(月)~14日(土)
※14日(土)入賞発表 ※どなたでもご入場できます
- 時間** 9:00~17:00(最終日は15:00迄)
- 会場** 十日町地域地場産業振興センター
(クロスステン)大ホール **MAP C-3**
- 入場料** 無料 ※きもの着用でご来場の方に記念品を進呈

全国有数のきも総合産地として十日町最大のイベントが「十日町きものフェスタ」です。大正時代から続くこの催しは、全国の卸商社・小売店様や一般消費者の皆様をお迎えし、審査と評価いただくもので、産地メーカーにとりましては商品力のアピールと手応えを確かめる重要な機会になっています。

主催 十日町織物工業協同組合 Tel:025-757-9111



2017年ユーザー審査グランプリ
振袖 伊藤若冲【牡丹小禽図】
(株)青柳



2017年経済産業大臣賞
特選手描振袖 松竹梅・青の煌めき
吉澤織物(株)

知ると
もつと
好きになる。



～職人探訪～
十日町
きもの
GOTTAKU

平成30年 5月 17日(木) 18日(金) 19日(土)

全国初きもの工場見学イベント開催！
きもの総合産地 新潟県十日町市の
きもの工場を見学できる特別な3日間。

申込受付中

4/2 ~ 5/8
月 火

工場見学申込サイト
<https://www.kimono-gottaku.jp/reserve/>



来場者の方から快速に見学いただけるよう見学時間、見学者数をあらかじめ指定しているため、参加には申込サイトからの登録が必要です。また、一般の方向けの工場見学イベントですので関係者のお申込みはご遠慮願います。

主催 十日町きものGOTTAKU実行委員会

お問い合わせ

平日 新潟県十日町地域振興局 TEL：025-757-5517

土日祝日・イベント開催中 (一社)十日町市観光協会 TEL：025-757-3345

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2018

Echigo-Tsumari Art Triennale 2018

過疎高齢化の進む豪雪地・越後妻有(新潟県十日町市、津南町)を舞台に、2000年から3年に1度開催されている世界最大級の国際芸術祭。農業を通して大地とかがわってきた「里山」の暮らしが今も豊かに残る地域で、「人間は自然に内包される」を基本理念に、アートを媒介として、地域に内在するさまざまな価値を掘り起こし、その魅力を世界に発信し、地域再生の道筋を築くことを目指します。

The Echigo-Tsumari Art Triennale, held once every three years since 2000, is one of the most geographically extensive art festivals in the world. It is based in the Echigo-Tsumari region of northwest Japan, known for its heavy snowfall and distinctive "satoyama" agricultural landscapes that express human co-existence with nature, which today is suffering rapid ageing and depopulation. Under the overarching principle of "humans are part of nature", the festival aims to reveal the latent values of the region using art as a catalyst, communicate these to the world, and find a way to revitalize the region.



●開催概要 Brief summary

会期:2018年7月29日(日)~9月17日(月・祝):51日間/開催地:越後妻有地域(新潟県十日町市、津南町)760km²/主催:大地の芸術祭実行委員会/共催:NPO法人越後妻有里山協働機構/実行委員長:関口芳史(十日町市長)/副実行委員長:上村憲司(津南町長)/名誉実行委員長:米山隆一(新潟県知事)/総合プロデューサー:福武總一郎(公益財団法人福武財団理事長)/総合ディレクター:北川フラム/クリエイティブ・ディレクター:佐藤卓(グラフィック・デザイナー)/オフィシャルサポーター・リーダー:高島宏平(オイシックスドット大地株式会社代表取締役社長)

Duration: 51 days, Sun 29 July to Mon 17 Sep 2018 / Venue: Echigo-Tsumari Region (Tokamachi city / Tsunan town, Niigata Prefecture, 760 km²) / Organizer: Echigo-Tsumari Art Triennale Executive Committee / Co-organizer: NPO Echigo-Tsumari Satoyama Collaborative Organization / Chairman: Yoshifumi Sekiguchi (Mayor of Tokamachi city) / Vice Chairman: Kenji Kamimura (Mayor of Tsunan town) / Honorary Chairman: Ryuichi Yoneyama (Governor of Niigata Prefecture) / General Producer: Soichiro Fukutake (Director, Fukutake Foundation) / General Director: Fram Kitagawa (Art Director) / Creative Director: Taku Satoh (Graphic Designer) / Official Supporter Leader: Kohey Takashima (Representative Director, CEO, Oisix. daichi Inc.)

●作品鑑賞パスポート Passport

会期中、各施設のアート作品や屋外作品をすべて鑑賞できるお得なパスポート

	当日 Full price	前売 Advance purchase
一般 Adults	¥3,500	¥3,000
高・専・大学生 Students	¥3,000	¥2,500

●中学生以下無料 ●温泉や宿泊施設、イベント割引など各種優待あり ●取扱い場所: asoview! 特設サイト、i.JTB (各コンビニ端末商品番号: 0247514)、e+、JRびゅう、越後妻有オンラインショップ、現地拠点施設など
●Free for children age under 15 ●Special discount with entrance fees to designated hot springs, accommodations and official events / performances
●Where to buy: Designated site on asoview!, Echigo-Tsumari Online shop, Echigo-Tsumari Hubs, and ticket sale agencies.

お問い合わせ Inquiries

大地の芸術祭 実行委員会事務局 Echigo-Tsumari Art Triennale Project Office

〒948-0079 新潟県十日町市旭町251番地17 十日町市総合観光案内所内

251-17, Asahi-cho, Tokamachi-city, Niigata, 948-0079, Japan TEL +81(0)25-757-2637 Fax +81(0)25-757-2285 info@echigo-tsumari.jp



H29年度 文化庁 文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業
Supported by the Agency for Cultural Affairs Government
of Japan in the fiscal year 2017



www.echigo-tsumari.jp

ECHIGO-
TSUMARI
ART TRIENNALE 2018

大地の 芸術祭

えちごつまり
越後妻有アートトリエンナーレ2018

2018.7.29.SUN → 9.17.MON

Photo: Kasane Nogawa

富士山のふもと、
富士吉田市。



山梨県の富士吉田市を含む郡内地域は、古くからの織物の産地。富士の水は染めに使うと発色がよいので、この産業が盛んになっていきました。江戸時代に誕生したと言われる羽織の裏地の甲斐絹(かいぎ)は、現代の郡内織物の技術力の高さのルーツにもなっています。歴史を紡ぎ今、新しいファクトリーブランドがこの地で生まれ始めています。

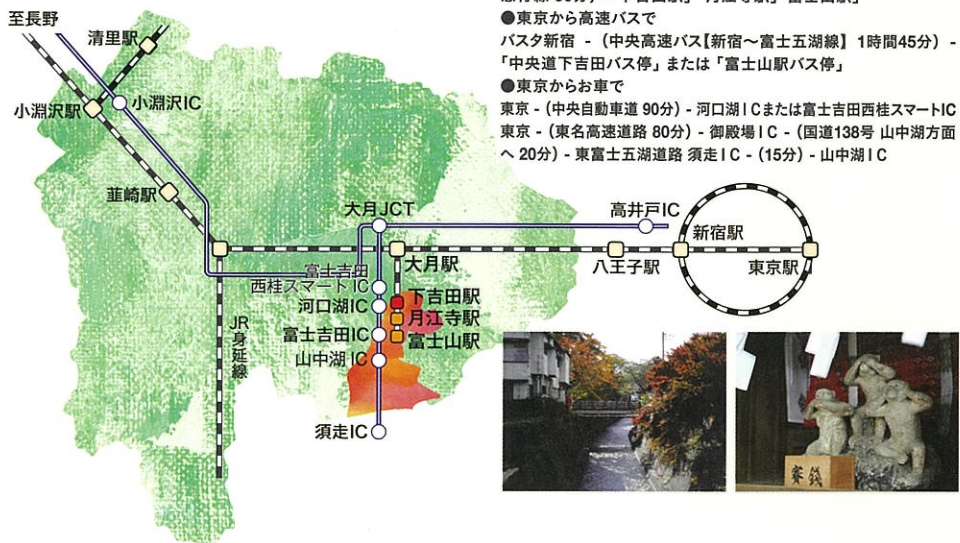


富士吉田のソウルフード 吉田のうどん

まだ手織で織物を織っていた明治初期、食事の準備をするのは男性の仕事でした。力のある男性が打つうどんは、独特のこしを持ち太くて硬さのある麺になりました。その後、商いとしてのうどん屋が少しずつ増えていきました。今も市内に多くあるうどん屋さんを巡るのもハタフェスの隠れた楽しみ！



ACCESS TO FUJIYOSHIDA CITY



ハタオリマチに
息づく音が聞こえる

HATAORI-MACHI FESTIVAL

ハタオリマチフェスティバル 2018

2018 10.6^SA^T-7^SU^N

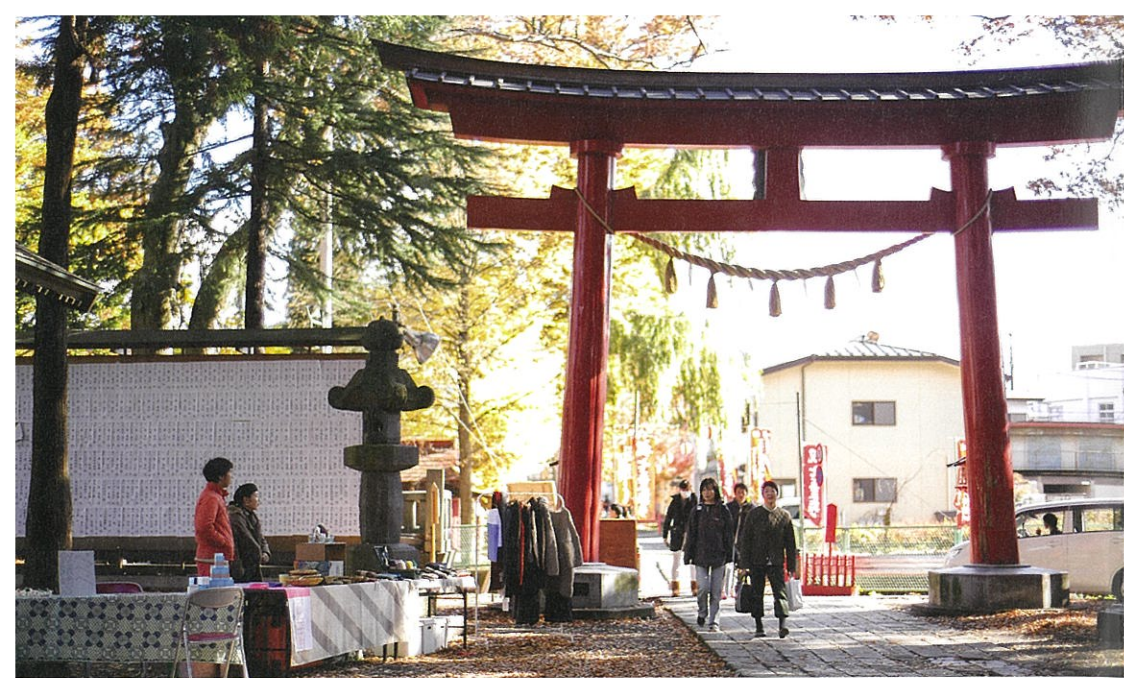
TIME: 10:00-16:00 (両日とも)
クロージングLIVE 10/7 17:00~

会場: 小室浅間神社 / 下吉田の商店街各所 / 新世界乾杯通り

主催/ハタオリマチフェスティバル実行委員会

お問合わせ/ ☎0555-22-1111 (富士吉田市役所富士山課) fujisan@city.fujiyoshida.lg.jp

公式ウェブサイト hatafes.jp



★ HATAORI-MACHI FESTIVAL ★

富士山のお膝元、富士吉田市では富士山の湧き水を使って江戸時代から織物業が育まれてきました。多品種の織物を織る珍しい産地でもあり、近年ファクトリーブランドが多く台頭してきています。当時の機屋の面影を残す建物や、機屋さんが飲みに行ったであろう路地裏の飲屋街など、このまちだからこそ残っている風情もあります。今回で3回目となるハタオリマチフェスティバルは、そんな古き良きまちの中で開催する秋祭りです。織物工場のブランドと各地のファクトリーブランド、個人で作品を発表するクリエイターなどの合同マーケット「ハタオリ工場祭」、昔からの道具や廃材などに新しい息吹を吹き込んだりありのままの「古道具」を販売する「吉田のまちの道具市」の二つのお祭りを軸に、おいしいFOODの出店や音楽会、ワークショップ、まち歩きなど、住んでいる人も外から来る人も楽しめるお祭りを開催します。物や人から伝わるハタオリマチ、富士吉田市の魅力を再発見する2日間をお楽しみください。



ハタオリ大学展 【会場：下吉田の商店街各所】

富士吉田の織物ブランド台頭の礎をつくったともいわれる東京造形大学の学生と産地のコラボレーション企画「フジヤマテキスタイルプロジェクト」の10周年回顧展を世界的テキスタイルデザイナー、鈴木マサル氏監修の元、ハタフェス内で開催します。市内の商店街のスペースを使って10年の作品の展示と今年の作品の公開講評会のトークイベントも開催されます。



ハタオリ工場祭 【会場：下吉田の商店街各所】



産地の機織りファクトリーブランドと、外部のクリエイターやショップとのコラボレーションを下吉田商店街の店舗や空き家などを使って展開します。全国の織物を紹介する織物物産展やワークショップ、工場を巡るバスツアーやトークイベントなども開催します。



よしだのまちの道具市 【会場：小室浅間神社 新世界乾杯通り他】

全国各地の古道具店や手しごとのよさを再発見するお店の出店や美味しい飲食店も揃います。今年はさらに機織りファクトリーブランドも交え、小室浅間神社を中心しつつ、街中にも出店店舗が広がります。古本市やクリエイターズマーケットも同時開催です。



60 スペシャル企画

ハタフェスではさらに街や食や文化を楽しむ企画が2日間に詰まっています。街全体を巡りながらハタオリマチを感じてください。



グンデアースのオメラ小屋



ヤマなし発酵マルシェ



ハタオリマチの街歩き



クローゼングライブ

ハタオリマチをめぐる、楽しむ企画はまだまだ今から追加、詳細が発表されます。当日の駐車場やリアルタイムな発信の確認はハタオリマチフェスティバル公式SNSとウェブサイトをご覧ください。



<https://www.facebook.com/hatafesjp/>



[hataorifes/](https://www.instagram.com/hataorifes/)

イベント詳細や出店者情報は公式 WEB サイトにて順次発表！ [hatafes.jp](https://www.hatafes.jp)

ハタオリ大学展

フジヤマテキスタイルプロジェクトの10年

2018 10/6 SAT - 7 SUN

10:00-16:00

HATAORI-MACHI FESTIVAL

会場：吉田の蔵プラザ

山梨県富士吉田市下吉田 2-1-25



10 year
anniversary

監修 / 鈴木マサル 主催 / フジヤマテキスタイルプロジェクト (東京造形大学 × 山梨ハタオリ産地)

協力 / 山梨県産業技術センター 富士技術支援センター 山梨県絹人織織物工業組合 富士吉田織物協同組合 西桂織物工業協同組合 ハタオリマチのハタ印 (富士吉田市・西桂町)

お問合せ / 042-610-2622(TRICKY)

ハタオリ大学展

フジヤマテキスタイルプロジェクトの10年

2018 10/6 SAT - 7 SUN

会場：吉田の蔵ブラザーズ
山梨県富士吉田市下吉田 2-1-25
10:00-16:00 入場無料

ハタオリマチフェスティバル同時開催！



ハタオリ職人と大学生と一緒に学んだ10年間。このプロジェクトの商品開発がきっかけで、織物工場に若者が就職し、産地を代表する商品やファクトリーブランドが生まれ、開かれた産地に生まれ変わりました。10周年を迎える今年「ハタオリマチフェスティバル」に合わせて、東京造形大学テキスタイルデザイン専攻領域の学生と山梨県富士吉田・西桂の織物メーカーの10年間を振り返る大回顧展を、富士山の麓で開催します。

参加企業：アクス株式会社 / 有限会社オサカベ / 株式会社オヤマダ / 有限会社田辺織物 / 株式会社榎田商店 / 宮下織物株式会社 / 武藤株式会社 / 光織物有限公司 / 富士ファブリック株式会社 / 舟久保織物 / 渡辺明彦織物 / 有限会社渡小織物 / WATANABE TEXTILE

ACCESS 富士吉田までのアクセス

- 電車** 新宿駅 - (JR中央本線 1時間40分、特急60分) - 大月駅
- (富士急行線 50分) - 「富士山駅」「月江寺駅」「下吉田駅」
- 高速バス** バスタ新宿 - (中央高速バス【新宿 - 富士五湖線】1時間45分)
- 「中央道下吉田バス停」または「富士山駅バス停」
- 車** 東京 - (中央自動車道 90分) - 河口湖 IC
東京 - (東名高速道路 90分) - 御殿場 IC - (国道138号山中湖方面 20分) 須走 IC (東富士五湖道路 25分) - 富士吉田 IC

お問合せ / 042-610-2622 (TRICKY)

織物の街ならではの秋祭り同時開催！

★ HATAORI-MACHI FESTIVAL ★



会場から徒歩圏内に魅力的なコンテンツがたくさんあります。

- ハタオリ工場祭
会場：下吉田の商店街各所
- よしだのまちの道具市
会場：小室浅間神社
／新世界乾杯通り 他

毎月
第3土曜日
11:00-17:00
OPEN!!

TEXTILE FACTORY SHOP

ファクトリーショップ店舗情報

織物工場に併設されたショップがオープンしています。
工場がオリジナルで製造したファクトリーブランドの商品や
ここでしか手に入らない商品も数多くご用意しています。

工場見学は
要予約です



MUTO

HADACHU ORIMONO

舟久保織物

横田商店

kichijitsu / 光織物
山梨県富士吉田市松山 1-4-13
電話 0555-22-1384 (御朱印帳 等)

kai's / 前田源商店
organic products
山梨県富士吉田市下吉田 2-25-24
電話 0555-23-2231 (オーガニックコットン)

MUTO / 武藤
山梨県南都留郡西桂町倉見 113
電話 0555-25-2814 (ストール)

ZABUTON TANABE / 田辺織物
山梨県富士吉田市富士見 4-6-45
電話 0555-22-0039 (座布団 等)

Watanabe Textile / WATANABE TEXTILE / 渡邊織物
山梨県富士吉田市富士見 5-7-18
電話 0555-22-4240 (雑貨)

富士桜工房 / 山崎織物
山梨県南都留郡西桂町小沼 1697
電話 0555-25-2010 (ネクタイ 等)

ALDIN / テンジン
山梨県富士吉田市下吉田 7-29-2
電話 0555-22-1860 (リネン雑貨)

舟久保織物
山梨県富士吉田市小見 2-20-18
電話 0555-22-2684 (傘)

横田商店 / 横田商店
山梨県南都留郡西桂町小沼 1717
電話 0555-25-3113 (傘 等)

HADACHU ORIMONO / 羽田忠織物
山梨県富士吉田市上暮地 3-7-26
電話 0555-22-4584 (ネクタイ 等)

TORAW / 渡小織物
山梨県富士吉田市富士見 5-5-52
電話 0555-22-1885 (ネクタイ)

ヤマナシ / ミルショップ / Q-STA 1 階
山梨県富士吉田市上吉田 2-5-1
電話 10:00-20:00 (年中無休)

Illustration : Junko Nakamura

WEAVING CITY
OF JAPAN



SINCE 967

Yamanashi proudly celebrates
its rich cultural heritage of traditional weaving.

イトとヒトがいきかうマチ

富士山の麓に広がる山梨県富士吉田・西桂にはハタオリがあります。

1000年以上変わらずに鳴り響くハタオリの音は街の宝物です。近年、歴史あるハタオリの文化は急激な時代の変化に対応することが難しく

世界に高品質な製品を供給している高い技術がありながらハタオリマチを取り巻く状況は厳しくなる一方となってしまいました。

涙を飲んで廃業していったハタオリマチの職人も数多くいます。

私たちは、何十世代も前の祖先が脈々と繋げてくれたハタオリマチを

次の世代に繋ぐため状況を変えなければなりません。

『ハタオリマチのハタ印』は、100年後も富士山の自然に囲まれた美しいハタオリ産地として、様々なヒトがいきかい、モノやコトが生まれる

活き活きとしたハタオリ産地を実現する為のプロジェクトです。

このハタオリマチをより良い形で次の世代に繋ぐため

富士吉田・西桂全体で新たな挑戦に取組み

その意思の印として「ハタ印」をかかげます。



なんで
猿かっ
て？

世界に誇れる織物産地

山梨ハタオリ産地

富士山の麓、山梨県富士吉田・西桂は、織物を製造する技術力が高いことから、世界的に注目を集めています。

山梨ハタオリ産地は、モノを作りたい人、文化に触れたい人、全ての人に開いたハタオリ産地です。



富士山で
きたのが
申年だ
らうか
ら猿
なん
です。



1000年以上続く産地の歴史

産地の織物は、967年に発行された延喜式に登場します。富士吉田・西桂を総称した「郡内」で織られた織物は「郡内織物」や「甲斐絹」として知られ、夏目漱石著「虞美人草」に登場するほど人々に親しまれてきた織物産地です。



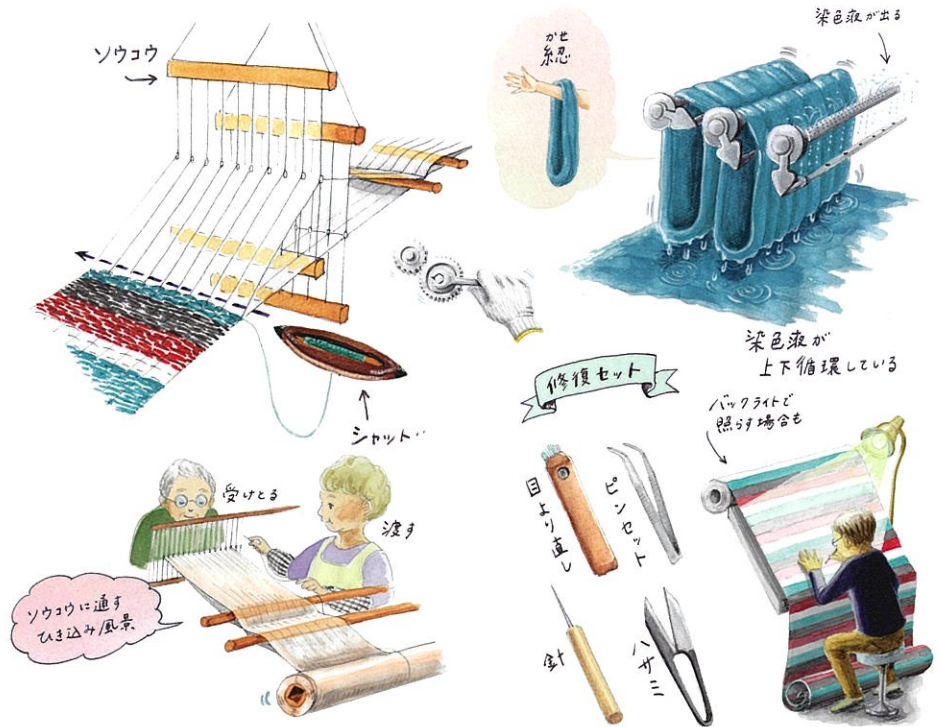
ここだから出来る織物の特徴

天然繊維の中でも最も細い糸であるシルクを使った高級織物産地として栄えてきました。富士山の天然水を使って色鮮やかに染めた扱いの難しい細い糸を使い、きめ細かく上質な質感を織り上げる技術は世界トップクラスです。

多くの職人が関わっていることに驚き！

ハタオリの工程

山梨ハタオリ産地では、多彩な素材や技術に対応して分業のシステムが形作られました。
ひとつの織物が出来上がるまでに多くの職人が関わっています。



織物には然糸・総上げ・染色・繰り返し・整経・捺り付け・紋意匠・製織・整理加工などの多くの工程に携わる職人がいます。詳しくはこちら。

Illustration : Haruca Yamamoto

ハタ印工程

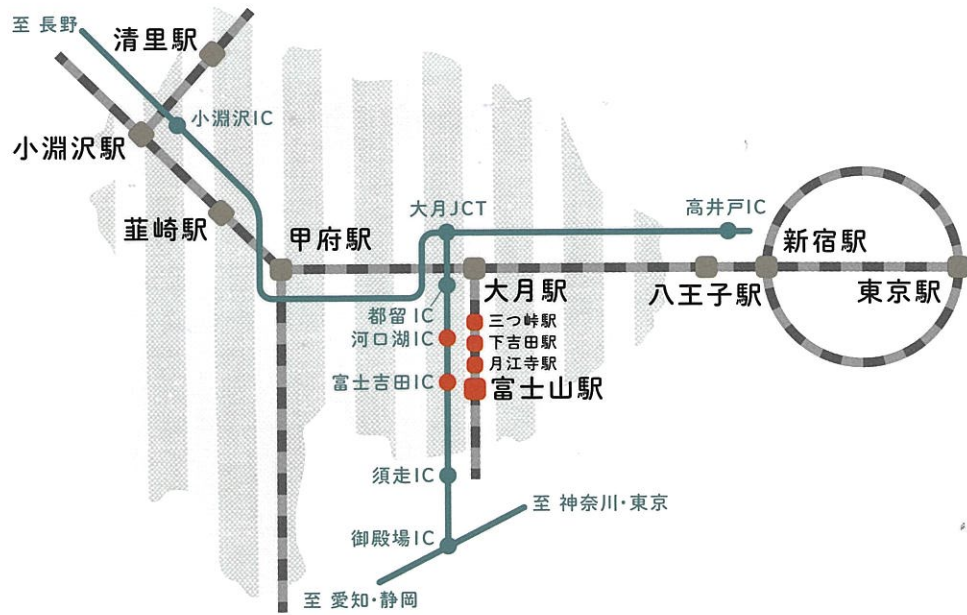


品質もデザイン性も高く、ギフトや自分へのご褒美にぴったり！

多種多様なテキスタイルプロダクツ

ネクタイ生地、インテリア生地、裏地、傘地、ストール、服地などのスペシャリストがつくるオリジナルテキスタイルプロダクツは必見です。





富士吉田・西桂エリアまでの交通手段

東京から電車

富士吉田へ新宿駅-(JR中央本線1時間40分、特急60分)-大月駅-(富士急行線50分)-「富士山駅」「月江寺駅」「下吉田駅」
西桂へ新宿駅-(JR中央本線1時間40分、特急60分)-大月駅-(富士急行線35分)-「三つ峠駅」

東京から車

富士吉田へ①東京-(中央自動車道90分)-河口湖IC②東京-(東名高速道路90分)-御殿場IC-(国道138号山中湖方面20分)須走IC(東富士五湖道路25分)-富士吉田IC
西桂へ東京-(中央自動車道80分)-都留IC-国道139号線富士吉田方面20分

東京から高速バス

富士吉田へバスタ新宿-(中央高速バス【新宿-富士五湖線】1時間45分)-「中央道下吉田バス停」または「富士山駅バス停」
西桂へバスタ新宿-(中央高速バス【新宿-富士五湖線】1時間40分)-「中央道西桂バス停」

山梨ハタオリ産地の「今」を伝えています。 <http://hatajirushi.jp>

ハタ印



運営 ハタオリマチのハタ印プロジェクト (事務局: 富士吉田市産業観光部商工振興課) 住所 山梨県富士吉田市下吉田 6-1-1 電話 0555-22-1111 (代表)

観光地ハタオリマチの魅力

富士山に囲まれた驚くほど美しい自然、思わずシャッターを切りたくなる街並み。ハタオリ文化が息づく飲み屋街“西裏”、地元で愛される“吉田のうどん”など魅力が溢れています。

日本一の絶景です!!
富士山
新倉山浅間公園内
インターネットで「JAPAN」と画像検索すると、この忠霊塔の景色が出てくるとか。四季折々美しい景色を見ることができます!

忠霊塔
新倉山浅間公園内

桜井うどん
元染物職人の初代が始めた、煮キャベツ発祥の元祖正統派うどんを召し上げ!

西裏
新田川
機屋さんが多く訪れる馬モツ専門の飲み屋

宿泊
SARUYA
商店街の真ん中にあるホステル。デザインやアートを意識した空間で一泊

温泉
霞之池温泉
創業安政三年の味わいがある温泉

世界遺産
北口本宮 富士浅間神社
国の重要文化財である富士山信仰の元祖の神社

吉田のうどん